

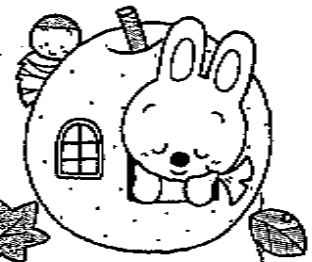
れんげぐみだより

R8. 11月

担任. 立花



〈今月のねらい〉



・秋の自然の中で、伸び伸びとお友達と楽しく遊びながら、色々なものに興味を持ち、意欲的に遊ぼう。又、小さな虫や小動物に接する中で思いやりややさしい心を育てよう。

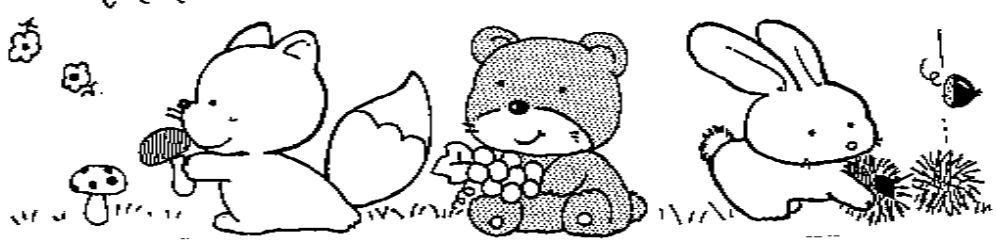


「おはよう」、「さよなら」「いただきます」「ごちそうさま」、元気な挨拶って気持ちいいね!!



・朝、登園し、お部屋の中に入って来ると、"おはよう。"と挨拶するお子さん達が増えて来ました。そして、夕方、お迎えの時は、お友達同志"さよなら(バイバイ)。"と手を振り合う姿がとてもほほえましいこの頃です。給食時には、目の前にごはん、おかず、お汁が揃っても"いただきます。"を言うまでみんなで待てるようになり、両手を合わせ、"いただきます。"と言ってから食べ始めています。食べ終るのには、まだ個人差が少しありますが、個々に"ごちそうさま。"をすることが習慣づいて来ています。又、何かをしてもらうと、自分から"ありがとう。"が言えるお子さんもいます。小さくてもその言葉の意味を理解し、自分で言える豊かな心を大事に育み、私達大人がいつでも見本となれるように心がけていきたいと思います。

・夕暮れが早くなり、秋の深まりを感じる頃となりました。朝、夕の冷え込みはあるものの日中は、お日様が出ていると、お外に行きたくてたまらないお子さん達です。先月の中旬まで自分で靴を履けなかったお子さんが、さっとひとりで履いて、「もう履いたよー」と得意顔で言って来ます。自分で何かが出来ると、それは喜びとなり、だれかにほめてもらうことで、自信にもなっています。今までしてもらうことばかりだったお子さん達も、"自分でしたい。"と言う思いが強くなり、それが自立心の芽生えにつながっているようで、うれしく思います。又、先月はお兄ちゃんやお姉ちゃん達が動物村のおまつりへ向け、色んなあそびを楽しんでいる姿を見たり応援したりする中、いつの間にか踊りを覚え、曲がかかると、小さな手を振ったり、足でリズムをとったりして、まねっこしている様子が愛らしくて、あこがれの思いがあふれていました。こうやって日々沢山の刺激を受けたり、好奇心を持ったりして、心身共に健やかに成長しているお子さん達です。今月も色んな発見を楽しみながら秋の自然に触れ、大らかに、たくましく、のびのびと元気一杯に遊んでいきたいと思います。





・外あそびが多くなって来ますので、靴も汚れていないか、きれいに見てあげて洗ってあげて下さい。
(外あそびの後で靴を脱ぐと、泥に砂がついたりしていることが多いです。よろしくお願いします。)

おねがい

・今月は愛情弁当があります。
持って来る物は、前回と同じですのでお願いします。

・体調がくずれやすい時期です。咳、鼻水が出たら早めに病院にかかりましょう。又、のどの痛みにも気をつけてあげましょう。

・テッシュを1箱、持たせて下さい。

— よろしくお願いします —